

「戦国時代の^{かぶと}上州^か兜^じ鍛冶」

永田 仁志 氏（日本甲冑武具研究保存会 会長）

7月10日（日）14:00～15:30

戦国時代の^{かぶと}上州^かの^じ兜鍛冶が製作した兜は、関東甲信越地域の中では最も多く現存しています。どのような兜鍛冶が、どのような兜を、どうして上州で製作したのか、実物資料に基づいて第一人者がわかりやすく説明します。



鉄黒漆塗六十二間小星兜 重吉作
（群馬県立歴史博物館）

●会場：群馬県立歴史博物館 視聴覚室

●定員：70名

●参加費：当日の観覧券が必要です。

企画展観覧料（常設展も含む）：一般 800円

常設展観覧料：一般 300円

●申込方法：6月10日（金）より、電話による事前申込が必要です。

027-346-5522（開館日の9:30～17:00）

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、内容を変更・中止する場合があります。

群馬県立歴史博物館

高崎市綿貫町992-1（群馬の森内）

TEL. 027(346)5522

